

すっかり秋めいてきました

最近朝晩涼しくなり、過ごしやすくなってきましたね。毎年この季節になると、私の近所ではキンモクセイのいい香りが漂ってきます。甘く、優しいあの香り。ダイエット効果と心的ストレス軽減効果もあるそうです。心安らぐ香りです。

コマガタがおすすめする

商材のご紹介 vol.4

今月の商材は **クラフトの箱**



エースボールとパームヤシックスライナーをご紹介します。

エースボールは、表裏層には地券古紙（菓子・ケーキなどの箱を製造する際に出る端切れ）、中層に段ボール等古紙使用した紙です。

パームヤシックスとは株式会社クラウン・パッケージが開発した原料に木を使わない紙（非木材紙）です。紙は木から作られるのが一般的ですが、このパームヤシックスは木を全く使用せずに パームヤシの実を使用しています。今までパーム油を絞り採った後に残る「パームヤシカサ」は使われる事なく捨てられていました。しかし、豊富な繊維のかたまりのため、それをパルプ化し紙の原材料として有効活用できるようになったそうです。

クラフトの紙は他にも種類がありますので、使用したいとお考えの方や相談したいことがある方はお気軽にご相談ください。

エースボール（板紙）

表裏層には地券古紙（菓子・ケーキなどの箱を製造する際に出る端切れ）、中層に段ボール等古紙使用しています。

裏面も同じ風合いの紙です。

パームヤシックスライナー（ダンボール）

非木材紙として安定生産・安定供給が可能で、「パームヤシカサパルプ」ならではの風合いと繊維質があります。環境に優しい素材で風合いもよくメッセージ性もありますので、普通のクラフトのダンボールではデザイン的に物足りない場合など、検討の価値があるかと思います。

首かけ POP



日本酒の消費量が年々落ち込んでいるとのことで、何とかいい提案ができないかと常々考えています。

右の写真は、当社とはお取引有りませんが、「上善如水」の首かけ POP が目を引いたので写真に撮らせていただきました。蔵元からの「ロックで飲むとおいしいよ～」という提案ですね。消費者にとって「日本酒をロックで飲んでもいいんだあ～」という気づきが得られて、手に取ってもらえるといいですね。

首かけ POP は相当目立ちますので、「金賞受賞」「新酒発売」などのイベント時などにおすすめです。（駒形和彦）



初めまして



初めまして、新入社員の阿部香と申します。宜しくお願い致します。

9月の連休を利用して実家に帰省いたしました。その際、地元の花屋さんで毎年開催されている、お化けカボチャコンテストを見に行ってきました。今年の優勝カボチャは、なんと 105 kg もありました !! 驚きですね! きっと、愛情がいっぱい詰まっているのでしょうか。

他にも、農家の方や、趣味で栽培されている方のカボチャが展示してありとても見ごたえがありました。実際に体験コーナーで 20 kg のカボチャを持ち上げてみましたが重くて腰を痛めてしまいました。105 kg のカボチャは何人がかりで持ち上げたのでしょうか。

メインのPOPについてですが、大きいカボチャに文字が隠れてしまっているのが、少し残念です。お化けやカボチャの飾りがとても可愛いですね。用紙や文字の色もハロウィンのイメージにすると一体感がでてより良くなると思いました。来年も機会があれば、見に行きたいと思います。（阿部香）



オモシロ写真館



「青いアイス」

撮影：渡辺

連休を利用して、笹川流れに行ってきました。遊覧船に乗った後、道の駅で食べた「日本海ソフトクリーム」。ソーダ系の味に塩が入っているそうで、さっぱりしておいしかったです。

箱屋豆知識

「段ボールが発明されたのは?」

19 世紀のイギリスで、むかし貴族の着ていた服のえり元をヒントに、波状に折った厚紙をシルクハットの内側に使ったのが段ボールの始まりなんだそうです。1856年には英国人のエドワード・チャールズ・ヒーレイとエドワード・エリス・アレンが帽子の内側の汗取り用として特許を得ています。

